

はじめに

東京都では、企業等におけるスポーツへの意欲を高めるため、従業員のスポーツ活動を推進する取組や、スポーツ分野における社会貢献活動を実施している企業等を「東京都スポーツ推進企業」として認定する制度を、平成27（2015）年に創設しました。

制度開始から10年目となる今年度は、新たに102社を認定し、スポーツ推進企業の数 は583社となりました。

認定した企業等の取組は多岐にわたり、競技性の高いスポーツの実施のほか、従業員の健康増進に着目し、職場で仕事をしながらも、自然と身体活動が促される取組なども実施されています。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として広がった、企業等におけるパラスポーツ大会への協賛や競技体験の実施、アスリート雇用などの活動についても大会のレガシーとして継続されていることが見受けられます。

こうした企業等による取組は、スポーツ実施率の一層の引き上げが必要な働く世代に体を動かしてもらうことや、アスリートの競技活動の拡充等につながるものであり、本制度は、「東京都スポーツ推進総合計画」（令和7年3月）においても、重要な取組の一つとして位置付けられています。

都では、こうした推進企業の取組を広くPRし、今後の企業等におけるスポーツ活動に生かしていただくため、事例集として取りまとめました。

本事例集が、企業等におけるスポーツの取組の継続・発展に寄与するとともに、従業員やそのご家族の健康増進につながれば幸いです。

※ 本事例集では、令和6年度に推進企業として新規認定された企業（102社）の取組を中心に掲載しております。その他の企業の取組については、「東京都スポーツ推進企業交流サイト（<https://www.sportscompany.metro.tokyo.lg.jp/>）」に掲載をしておりますので、ご覧いただければ幸いです。

令和7（2025）年3月
東京都生活文化スポーツ局